



レビー小体型認知症サポートネットワーク京都 リモート交流会

2022年4月9日（土）13:30～16:00

「レビー小体型認知症 その多様な症状を知り対応する」

認知症サポート医 杉本医院 杉本英造先生

レビー小体型は多様な症状を呈するため、医療・介護ともにその対応に追われ苦労します。

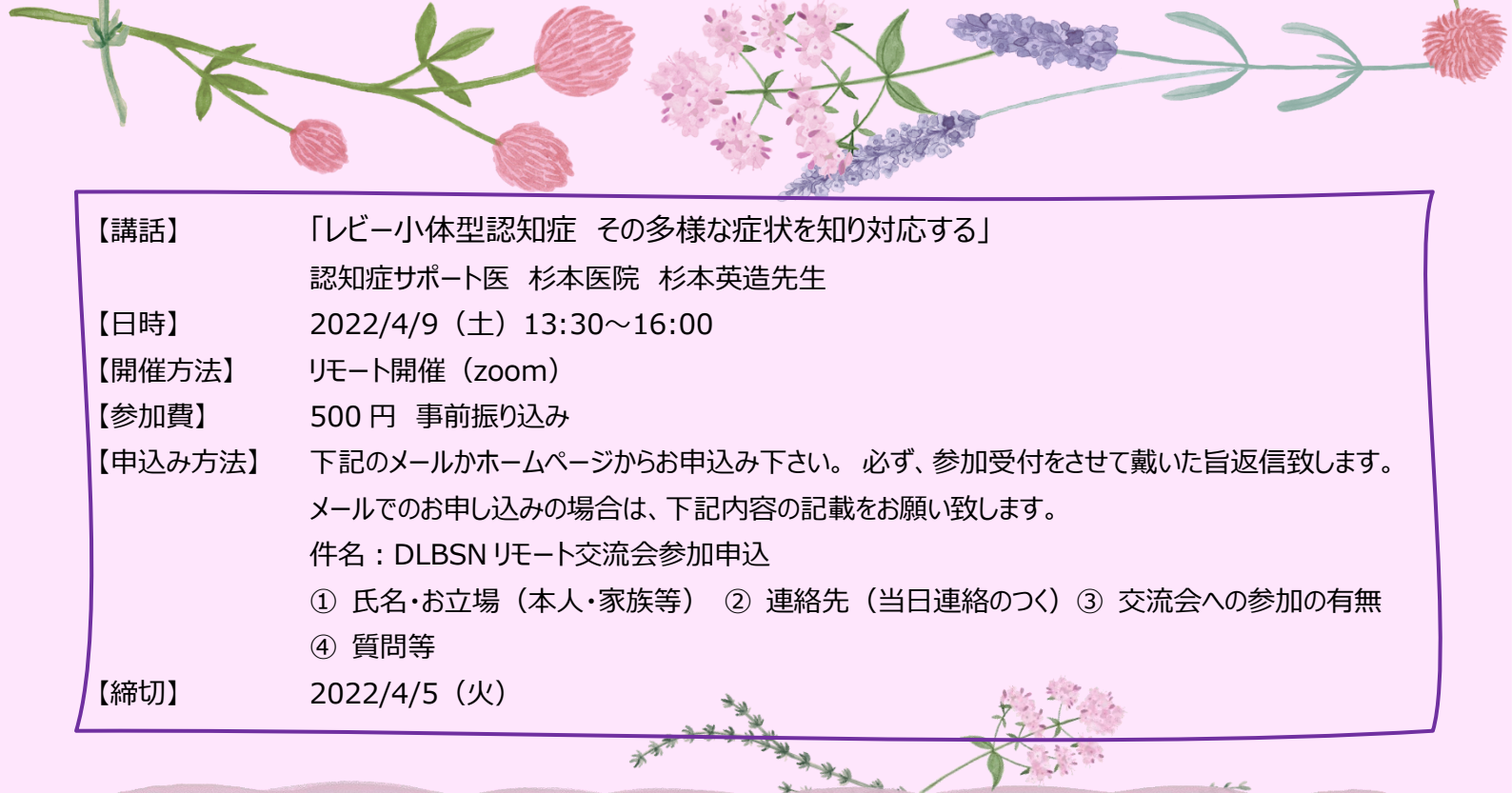
病初期は記憶障害が目立たないため認知症早期発見に遅れることがあります。

幻視・錯視、動作緩慢・歩行障害などのパーキンソン症状による易転倒性、便秘や起立性低血圧などの自律神経症状、嗅覚障害・抑うつ・不安・妄想、さらにレム睡眠行動障害や意識の変動など実に多彩な症状が出現します。パーキンソン治療薬で認知機能悪化、BPSD（行動心理症状）対応薬でパーキンソン症状悪化、薬物過敏問題など医療者もジレンマに苦しみます。意識の変動は鑑別診断として、高齢者に多い てんかん発作を鑑別する必要があります。

治療は標的とする臨床症状を見定めて、ケアや環境整備、リハビリなどの非薬物療法と薬物療法を組み合わせ

ADL・QOL 維持するように努め、医療と介護の連携は必須です。

レビーの治療はアート（芸術）です。

- 
- | | |
|---------|---|
| 【講話】 | 「レビー小体型認知症 その多様な症状を知り対応する」
認知症サポート医 杉本医院 杉本英造先生 |
| 【日時】 | 2022/4/9（土）13:30～16:00 |
| 【開催方法】 | リモート開催（zoom） |
| 【参加費】 | 500 円 事前振り込み |
| 【申込み方法】 | 下記のメールかホームページからお申込み下さい。必ず、参加受付をさせて戴いた旨返信致します。
メールでのお申し込みの場合は、下記内容の記載をお願い致します。
件名：DLBSN リモート交流会参加申込
① 氏名・お立場（本人・家族等） ② 連絡先（当日連絡のつく） ③ 交流会への参加の有無
④ 質問等 |
| 【締切】 | 2022/4/5（火） |

レビー小体型認知症サポートネットワーク京都（DLBSN 京都）

電話：090-1248-7890（代表：布施） FAX:075-468-8424

メール：dlbsn.kyoto.2017@gmail.com

ホームページ：<https://www.dlbsn-kyoto.com/>